

新着情報

- 今年度より出願・合格発表はWebのみで行う
- 兄弟・姉妹が武田中学高等学校在学中の場合、入学金170,000円免除
- 「武田SDGs宣言」SDGsの目標達成に向けて積極的な取り組みを実施
- プラネタリウムのリニューアル(一昨年)デジタル投影機を設置し、迫力ある美しい映像を楽しめるように
- マルチメディア教室のリニューアル(一昨年)アクティブラーニングなど多様な授業に対応

入試結果

	募集人員	受験者数	合格者数	補欠	倍率	入学者数
2018年度	80名	58名	50名	0名	1.16倍	38名
2019年度	約60名	75名	68名	0名	1.10倍	56名
2020年度	約60名	85名	76名	0名	1.12倍	62名
2021年度	約60名	108名	90名	0名	1.2倍	60名

2021年度入試平均点	
算数	52.1点
国語	59.7点
理科	55.2点
社会	57.9点
4科合計	224.9点

○2021年度合格最低点:非公表 ○合格者平均点:242.1点

2022年度募集要項

◆【募集定員】約60名

<試験日> 1月8日(土)
<合格発表> 1月9日(日)
Web出願ページに掲載

<試験科目> 算数・国語・理科・社会・面接
<時間> 4教科 各40分
<配点> 4教科 各100点

学校情報

●入試について

- 面接・試験中に本校に入学する生徒としてふさわしくない言動が見られた場合は、試験の点数に関わらず不合格になるケースもある。面接では自分の将来像などしっかり表現出来ることが求められる。ある程度の準備は必要だが、普通に対応出来れば大丈夫。
- 面接は5名同時に実施する集団面接(約10分)。入試問題は基本的な内容。6割程度の得点が合格の目安。

●奨学生について

- 入試の成績上位者に対して、入学金および授業料相当額または半額の奨学金を支給。

●一貫教育について

- 大学受験を見据えた6カ年教育を実施。

●学習指導・生活指導について

- ICT教育を導入し、全員がiPadを利用。全ての普通教室に電子黒板を設置。図表や画像、大量の文章などを瞬時に投影し、効率的な授業を行っている。昨年のコロナによる休校期間中もオンラインによる授業、個人面談、健康観察、添削指導を実施した。
- 国・数・英に重点を置いたカリキュラム。(公立中学校の約1.3～1.5倍の授業数を確保している。)
- 週1回の外国人教師による英会話の授業がある。
- 中3でシドニー(2週間)またはプリティッシュヒルズ(福島県)での語学研修を実施。中1～中2各学年においてイングリッシュキャンプも実施。
- 授業前の黙想を徹底し、生徒全員が集中して授業に取り組んでいる。
- 建学の精神に基づき、世界で活躍する国際人の育成を目指した指導を実施。留学生との交流も盛んである。
- 中高合同で学園祭や体育祭などのイベントも活発に行い、非常に活気に溢れている。
- 豊富な授業時間数を活かして独自の行事や体験学習を充実させている。

●スクールバスについて

- スクールバスは全席指定で、バス料金は通学距離によって異なる。(7,000円～22,000円程度)

●その他

- 常に新刊や話題の本がそろっている図書室は生徒にも人気の場所となっている。



華道授業



外国人講師による
イングリッシュキャンプ



オーストラリア
語学研修

クラブ活動

- 体育系 陸上競技/バスケットボール/バレーボール(女)/ソフトボール(女)/テニス/卓球/柔道/剣道/水泳/ゴルフ/ダンス/野球同好会
- 文化系 美術/茶華道/図書/放送/吹奏楽/インターアクト/理科研究同好会/ICT研究会/かるた同好会/フラダンス同好会/SDGs研究会/書道同好会

系列学校への進学

武田高校に原則全員進学する(中高6年一貫教育)。

進路実績

大学進学実績は【私国立高校編】武田高校に掲載。